

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	スポーツ活動における脳振盪サーベイランスシステムの構築への取り組み
倫理審査委員会承認番号	2023-013
研究開始日	2023年8月21日
研究終了日	2028年3月31日
研究目的	頻度や分布といった発生状況を学校管理下・ハイパフォーマンススポーツ両方で継続的に監視することにより、スポーツ活動における脳振盪の疫学的特徴を示すことである。そのような特徴を基に発生要因の評価を行うことで発生対策の計画やサーベイランスシステム構築の根拠となるデータとして活用を目指す。
研究対象者	災害共済給付データ：2012年度から2021年度に災害共済給付の対象となる脳振盪で医療費総額5千円以上給付された中学校及び高等学校の生徒、NOBORI問診データ：2021年1月から2023年8月までに国立スポーツ科学センターでメディカルチェック受診し問診データを入力したアスリート
研究概要	本研究は災害共済給付オンライン請求システムの蓄積されたデータ、および、当センターメディカルチェック時の問診データとして利用しているNOBORIアプリに蓄積されたデータを使用した記述疫学研究である。・災害共済給付オンラインシステムデータは平成24年度～令和4年度に医療費として給付した中学校および高等学校のスポーツ活動による脳振盪事例に焦点をあて、SRCの頻度と分布、および「年度」「学年」「男女別」について各競技で比較する。・NOBORIアプリに蓄積されたデータは、各種目の頻度および分布のほか「年度別」、「年齢、競技歴別」、「男女別」、「発症回数別」についても記述を行い、“学校管理下におけるSRC”と比較することで“ハイパフォーマンススポーツにおけるSRC”の特徴を示す。
研究に用いる情報の種類	災害共済給付データ：給付年度、被災学校種別、被災学年、性別、給付金額、運動指導名称、災害名称、傷病名、災害発症時の状況 NOBORI問診データ：性別、競技種目名、傷害名
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	○本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	中嶋耕平/スポーツ医学・研究部
研究分担者	福嶋一剛/スポーツ医学・研究部, 友利杏奈/スポーツ医学・研究部, 笹代純平/スポーツ医学・研究部, 中山晴雄/東邦大学医療センター, 中田由夫/筑波大学体育系, 大伴茉奈/桐蔭横浜大学, 清原康介/大妻女子大学, 笹井浩行/東京都健康長寿医療センター研究所
問合せ先	福嶋一剛/スポーツ医学・研究部 電話：03-5963-0211 e-mail：kazutaka.fukushima@jpnssport.go.jp